

No.24
12/1号



発行：玄界環境組合 宗像清掃工場 〒811-3401 宗像市池浦600-1

宗像清掃工場の休み
■ごみの自己搬入
■工場施設見学

日曜日、12月29日から1月3日
13時～16時30分 月曜～土曜日(祝日も可)
月曜～金曜日(祝日を除く)
9時～16時までの間受付
(詳しくは電話でお問い合わせください)

☎ (62)0505 ファックス (62)0594
URL: <http://www.genkai-kankyo.jp>
eメール ecopark@genkai-kankyo.jp

平成27年度の年末年始の休みは

12/29～1/3です。

- 受付時間：月曜～土曜日 13時～16時30分
 - 料金：10kgまでごとに140円
- 詳しくは宗像清掃工場ホームページか、電話でご確認ください。



年末年始の宗像清掃工場は、大掃除などで家庭から出されるごみが急増し、毎年、たいへん混雑します。特に年末は、搬入車両による渋滞で、1時間以上の順番待ちをすることもあります。自己搬入を予定している方は、早い時期に時間に余裕を持って来て下さい。

年末・年始のごみの自己搬入は
余裕をもつて！



- ごみを自己搬入する際のお願い**
- 宗像清掃工場には、可燃ごみ(燃やすごみ)、不燃・資源ごみ(燃やさないごみ)、粗大ごみの搬入口があります。自己搬入する前に、ごみを3種類に分けて車に積み降ろす際も、手際良くできるため、時間短縮になります。みなさまのご協力を、お願いいたします。
- 可燃ごみ(燃やすごみ)**
品目：紙類、布類、革製品、草木類、ふとん、じゅうたん、たたみ、汚れがとれない可燃性資源物など
 - 不燃・資源ごみ(燃やさないごみ)**
品目：缶類、金物類、びん類、ガラス類、穴を開けたカセットボンベ、スプレー缶、金属製機、金属製いす、自転車、金属製ベッドなど
 - 粗大ごみ(最も長い部分の長さが1メートルを超えるもの)**
品目：タンス、木製机、木製いす、本棚、食器棚、こたつ、木製ベッド、ソファ、スプリングマットなど

稼働12～13年目(平成26年～27年)の環境調査結果を審議

宗像清掃工場では環境委員会を年2回開催しております。環境委員会は、学識経験者や市民などの委員で構成され、工場や工場周辺の環境調査結果を基に、施設の稼働が、周辺環境に影響を与えていないか継続して、調査・審議する委員会です。

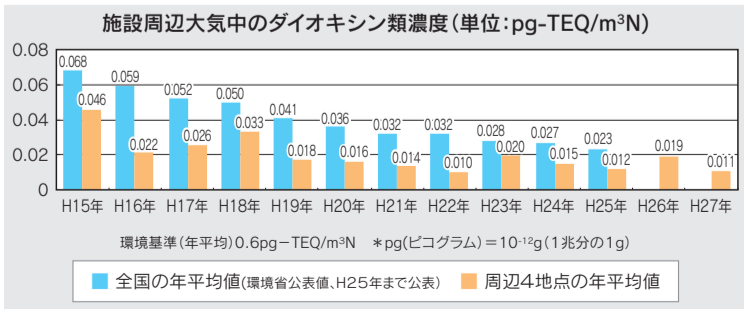
○操業状況と調査結果
平成26年9月から平成27年8月までの各種調査結果および操業内容を基に、当該期間内の工場の運営状況が審議されました。この結果、工場が適切に稼働され、周辺環境に影響を与えていないことが確認されました。

- 調査結果の概要**
- 周辺大気質調査
大気中のダイオキシン類濃度はこれまでと同様、環境基準を十分に満たしていることが確認されました。
 - 排ガス調査など
冬季、夏季と実施した、工場排ガスに含まれるダイオキシン類などの調査結果は、法規制値よりも厳しく定めている管理基準値をはるかに下回る低い数値であることが確認されました。

工場排ガス中のダイオキシン類濃度(単位: ng-TEQ/m³N)

	1号炉	2号炉	管理基準	法規制
H27年平均	0.000027	0.000031	0.1	1
H26年平均	0.00031	0.000049		
H25年平均	0.00041	0.000022		
H24年平均	0.00025	0.000230		
H23年平均	0.000028	0.000013		
H22年平均	0.0000026	0.00087		
H21年平均	0.00028	0.00017		
H20年平均	0.000023	0.000017		
H19年平均	0.00015	0.00011		
H18年平均	0.000083	0.000010		
H17年平均	0.000057	0.00044		
H16年平均	0.0026	0.00079		
H15年平均	0.0073	0.0065		

* ng (ナノグラム) = 10⁻⁹g (10億分の1g)



平成26年度 決算報告

平成26年度宗像清掃工場の歳出(支出)総額は、下表のとおり、19億4,975万7,155円で、前年度比4.3%、8,033万5,739円の増額になりました。

経費別、主な増減要因

経費項目	前年度	平成26年度	増減額	増減率	主な増減要因
【総務費】	188,808,970	192,032,122	3,223,152	1.7%	前年度と比べ1.7%、322万3,152円増加しています。主な要因は、消費税増額、工場用地法面の復旧工事によるものです。
【可燃物処理費】	660,622,709	746,997,467	86,374,758	13.1%	前年度と比べ13.1%、8,637万4,758円増加しています。主な要因は、消費税増額、施設設備の修繕、定期整備等委託料によりものです。
【不燃物処理費】	117,823,723	108,549,972	▲9,273,751	▲7.9%	前年度と比べ7.9%、927万3,751円の減額となっています。主な要因は、中央監視システム更新整備(H24～H25)が終了したことによるものです。
【最終処分場管理費】	556,500	568,080	11,580	2.1%	前年度と比べ2.1%、1万1,580円の増額となっています。主な要因は、委託料の消費税増額によるものです。
【公債費】	901,609,514	901,609,514	0	0.0%	前年度と同額となっています。平成21年度から平成26年度まで支出額は同額で推移し、以降平成32年度に完済するまで徐々に減額していきます。

平成26年度 宗像清掃工場歳出(支出)総額 (単位: 円)

科目	平成26年度決算額	平成25年度決算額	比較増減	比較増減比率	摘要
総務費	192,032,122	188,808,970	3,223,152	1.7%	工場の一般管理費用(職員人件費、環境調査費など)
可燃物処理費	746,997,467	660,622,709	86,374,758	13.1%	ガス化溶融施設の維持管理費用(運転管理委託費など)
不燃物処理費	108,549,972	117,823,723	▲9,273,751	▲7.9%	リサイクルプラザの維持管理費用(運転管理委託費など)
処分場管理費	568,080	556,500	11,580	2.1%	最終処分場の維持管理費用(点検整備委託費など)
公債費	901,609,514	901,609,514	0	0.0%	建設事業のため借り入れた地方債償還の元金及び利子
合計	1,949,757,155	1,869,421,416	80,335,739	4.3%	

お願い

中身が入ったままのカセットボンベやスプレー缶をそのままごみとして出されますと、リサイクルプラザの作業中や、ごみ収集車(ごみを圧縮して積み込む)への積み込み作業中に、**爆発・炎上する事故**が発生することがあります。人命に関わる重大事故につながる恐れがあるため、これらを排出する際は**必ず最後まで使い切り、缶に穴を開けて分別に出してください。**